

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	地域公民館等災害復旧事業												
	会計情報	款	災害復旧費	項	文教施設災害復旧費	目	社会教育施設災害復旧費	会計	一般会計	事業コード	630181	決算付属資料	260	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成30年度												
	終了予定年度	平成30年度												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (災害復旧事業(起債))												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	被災した大江町総合会館を災害復旧する。											
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()											
	委託先・実施主体等	建築住宅課 大江支所											
	事業概要	7月豪雨により浸水被害を受けた大江町総合会館を復旧し、利用に供せる状態にする。											
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費									
	需用費(修繕料)	大江町総合会館災害復旧修繕	2,398										
	工事請負費	大江町総合会館災害復旧工事	6,277										
	関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初										
		②補正予算			10,000							
		③流充用額										
		④繰越額計						0				
		前年度繰越										
		次年度繰越										
	財源内訳(①④内訳)	一般財源						0				
		国支出金										
		府支出金										
		地方債			10,000							
		その他特財										
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	文協施設災害復旧事業債	種類	地域公民館等災害復旧事業	実績金額	8,600	決算付属資料	50	頁		
		特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)		/	0 / 0		/					
⑤概算人件費				0								
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)				10,000								
⑦執行額				8,675								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)				86.8%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		工事完了機能回復	月			4/4	/	
							/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		工事箇所数	箇所			1/0	/	
		単位あたりコスト				8675.0		
						/		
	単位あたりコスト							

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	災害復旧し、機能回復させ、使用するようにすることは必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	設計に基づいて一般競争入札を実施した。年度内に再開することが出来た。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	災害復旧は必要であるが、水害による被災、復旧をここ数年繰り返しており、集会所機能を現在地に置くべきか否かの検討すべき時期にきている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	年度繰越することなく単年度で事業終了することができた。	
	今後の課題及び方向性	大江町総合会館は支所に隣接した集会施設として機能しているが、複数回被災し都度復旧工事を行っている状態である。支所をはじめ、大江駅周辺全体の公共施設のあり方を検討する必要があると史料する。		

		所見
庁内及び外部による評価 (棚卸し評価)	二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
	三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	中央公民館一般管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630101	決算付属資料	242	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	社会教育法 福知山市公民館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	中央公民館施設を快適に利用できるよう、すみやかな使用受付や生涯学習情報をお知らせすることにより、多くの住民の学習活動を推進していく。									
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	中央公民館の利用予約の受付、使用許可、使用料の徴収等をおこなう。又、生涯学習情報誌を作成し、各世帯に配布することにより、市民の自主的な学びを推進できた。事業成果等を「公民館活動のまとめ」として作成し、社会教育関係者に配布した。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	賃金	臨時職員賃金(2名分)							3,287		
	需用費	消耗品費(用度物品など)印刷製本費(生涯学習情報誌ほか)							328		
	役務費	通信運搬費(電話代、郵送料)							209		
	使用料及び賃借料	デジタルコピー機賃借料							98		
	負担金補助及び交付金	市立公民館連絡協議会負担金(10館分)							30		
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
	配当予算	①当初	3,621	3,633	3,418	4,760	5,001			
		②補正予算								
		③流充用額	△ 51	△ 285	865					
		④繰越額計					0			
		前年度繰越								
		次年度繰越								
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	994	321	407	1,217	1,274			
		国支出金								
		府支出金								
		地方債								
		その他特財	2,576	3,027	3,876	3,543	3,727			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料	種類	中央公民館使用料	実績金額	1,553	決算付属資料	10	頁
		特財名称	土地建物貸付収入	種類	自動販売機設置貸付収入	実績金額	1,685	決算付属資料	32	頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.10/0.05	0.1 / 0.05	0.2 / 0.05	0.2 / 0.05				
⑤概算人件費		925	925	1,725	1,725					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		4,495	4,273	6,008	6,485					
⑦執行額		3,570	3,343	3,952						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		100.0%	99.9%	92.3%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	40,477/40,000	42,218/42,000	41,305/43,000	/ 44,000	45,000
		利用件数	件	2,287/2,200	2,333/2,200	2,327 /2,300	/ 2400	2,500
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	359/359	359/359	359/359	/ 359	359
		単位あたりコスト		9.9	9.3	11.0		
			/	/	/	/		
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・生涯学習活動に適した多様な部屋を利用して、公民館活動の充実が図られている。交流プラザの全体の管理体制も含めた民間による実施について研究していく。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。光熱水費等もかさむことから、今後、施設使用料(減免)について、見直しを行っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・生涯学習活動やサークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、今後も多くの利用が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>少子高齢化や地域での人と人との絆が薄れていく現代社会状況の中で、生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、中央公民館が快適安全で利便性の高い公共施設として、目標を超える利用があった。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>地域公民館未設置の南陵中学校区の公民館として、又、地域公民館を統括する公民館であることから、今後も、公民館に多くの住民が集い、学び、人と人との絆を結びきっかけづくりとなる学習講座の開催、生涯学習情報誌の作成や市立公民館全体の情報発信を行っていく。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	<p>(各地域公民館も含めて総合的なものはここに)</p> <p>○臨職の賃金については、それぞれの運営費ではなく一般管理にしている理由と、その性格を明確にしておくこと。通常は事業にひもづけられるべきもの。</p> <p>○アウトカムに掲げている目標値については、その根拠となる考え方(地域住民×利用率など)を明確にし、目標感を強くすること。</p> <p>○光熱水費の減に向けた対策、とりわけ体育施設の水銀灯の入れ換えを促進すること → 再エネ利用を進めること。</p> <p>○行政(市役所)利用の減免については、廃止する方向で協議を進めること。</p>
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所見

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	川口地域公民館一般管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630102	決算付属資料	242	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	川口地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。											
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1							
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()											
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他											
	事業概要	川口地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、安心安全に利用していただくために施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時には広域避難所として使用する。											
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費					
	賃金	臨時職員賃金(1名分)					1,031						
	需用費	光熱水費、施設修繕費(体育館水銀灯修繕)など					1,800						
	役務費	通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など					166						
	委託料	定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など					527						
	使用料及び賃借料	コピー機賃借料					150						
関連事業													

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	3,969	4,029	3,906	3,352	3,392				
		②補正予算									
		③流充用額	△ 63	58							
		④繰越額計					0				
		前年度繰越									
		次年度繰越									
	財源内訳 (①④の内訳)	一般財源	3,839	4,010	3,813	3,273	3,297				
		国支出金									
		府支出金									
		地方債									
	その他特財	67	77	93	79	95					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料		種類	川口地域公民館使用料	実績金額	93	決算付属資料	10	頁
		特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.10/0.10	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27					
⑤概算人件費		1,050	1,050	1,155	1,155						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		4,956	5,137	5,061	4,507						
⑦執行額		3,906	4,087	3,674							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		100.0%	100.0%	94.1%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		公民館利用人数	人	4408/6,200	5047/6,200	6394 / 6,300	/	6400	6500
				/	/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		開館日数	日	292/292	296/296	289/298	/	298	298
		単位あたりコスト		13.4	13.8	12.7			
			/	/	/	/			
			単位あたりコスト						

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討する。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められている。地元の公設民営保育園にも施設利用も含め協働することなどにより利用者数が増加した。</p>	
今後の課題及び方向性		<p>築40年が経過し、老朽化に伴う設備の故障等が多発している。改修計画等を作成し、優先順位を定めて、公民館活動を通じた人づくり、地域づくりの拠点施設として機能の強化が図られていく必要がある。</p>	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	(中央公民館一般管理事業と同じ)
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所 見

	方針区分	内 容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>事業棚卸しにおいて、各公民館の賃金については、生涯学習講座等の運営事業(中央公民館及び地域公民館事業)での予算化を指摘されたが、臨時職員の主な担当業務は施設利用の受付及び管理となるため、引き続き各地域公民館一般管理事業での予算化とする。</p> <p>成果指標については、令和2年度中に地域住民利用率を過去のデータより算出し、指標の見直しを行う予定である。</p> <p>体育施設の水銀灯の入れ替えについては、施設改修計画に準じて進めるが、計画を待たずに不点灯となるものについては、予算の範囲内でLED化照明への更新に努める。</p>
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	日新地域公民館一般管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630103	決算付属資料	242・244	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	日新地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。												
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1								
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()												
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他												
	事業概要	日新地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、安心安全に利用していただくために施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時には広域避難所として使用する。												
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容										H30経費	
	賃金	臨時職員賃金(1名分)										1,035		
	需用費	光熱水費、施設修繕費(トイレ水漏れ修繕)など										2,929		
	役務費	通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など										288		
	委託料	定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など										749		
	使用料及び賃借料	コピー機賃借料										143		
関連事業														

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	4,740	4,980	4,971	4,535	4,232					
		②補正予算										
		③流充用額	966	408	266							
		④繰越額計					0					
		前年度繰越										
		次年度繰越										
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	5,388	5,056	4,939	4,229	3,932					
		国支出金										
		府支出金										
		地方債										
		その他特財	318	332	298	306	300					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料		種類	日新地域公民館使用料		実績金額	248	決算付属資料	10	頁
		特財名称	自動販売機等電気代等		種類	日新地域公民館		実績金額	50	決算付属資料	40	頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.1/0.1	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27						
⑤概算人件費		1,050	1,050	1,155	1,155							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		6,756	6,438	6,392	5,690							
⑦執行額		5,706	5,370	5,144								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		100.0%	99.7%	98.2%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	19,220/18,000	20,891/18,000	20,113/20,000	/ 21,000	/22,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	293 /293	291/291	288/298	/ 298	298
		単位あたりコスト		19.5	18.5	17.9		
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等、計画的に取り組み、地域住民に快適安全な利便性の高い公共施設を提供できた。目標を超える利用者数であった。</p>	
今後の課題及び方向性		<p>築40年が経過し老朽化に伴う設備の故障等が多発している。改修計画等を作成し、優先順位を定めて、地域住民の人口が一番多い地域公民館として、活動を通じた人づくりや地域づくりの拠点施設として、機能の強化を図りたい。</p>	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	(中央公民館一般管理事業と同じ)
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所 見

	方針区分	内 容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>事業棚卸しにおいて、各公民館の賃金については、生涯学習講座等の運営事業(中央公民館及び地域公民館事業)での予算化を指摘されたが、臨時職員の主な担当業務は施設利用の受付及び管理となるため、引き続き各地域公民館一般管理事業での予算化とする。</p> <p>成果指標については、令和2年度中に地域住民利用率を過去のデータより算出し、指標の見直しを行う予定である。</p> <p>体育施設の水銀灯の入れ替えについては、施設改修計画に準じて進めるが、計画を待たずに不点灯となるものについては、予算の範囲内でLED化照明への更新に努める。</p>
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	北陵地域公民館一般管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630104	決算付属資料	244	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	北陵地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。										
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他										
	事業概要	北陵地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時には広域避難所として使用する。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		需用費	光熱水費、消耗品費(プリンターインク)など							406		
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(水質検査等)など							102			
委託料		定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など							248			
使用料及び賃借料		コピー機賃借料							128			
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	965	989	924	1,787	2,137				
		②補正予算									
		③流充用額	△ 66	△ 88							
		④繰越額計					0				
	前年度繰越										
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	812	808	905	1,787	2,122				
		国支出金									
		府支出金									
		地方債									
		その他特財	87	93	19		15				
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料		種類	北陵地域公民館使用料	実績金額	19	決算付属資料	10	頁
		特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	0.1/0.1	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27						
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	1,949	1,951	2,079	2,942							
⑦執行額	899	901	884								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	95.7%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	4641/8000	5563/8000	1959/6000	/ 6000	6000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	292/292	292/292	289/298	/ 298	298
		単位あたりコスト		3.1	3.1	3.1		
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・高齢化により地域の利用は少ないが、北陵総合センターと連携しながら地域外からのサークル活動など、生涯学習を实践する場として有効性はある。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設の修繕や備品の整備等の各種修繕にも計画的に取り組んだが、7月豪雨災害により、被災し、公民館利用人数は激減した。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>現在、公民館施設は使用できない状況であるが、早期開設避難所に地域体育館が指定されたこともあり、職員については開館日は常駐し、生涯学習講座については、近隣の施設を借用して運営している。 地域の生涯学習の拠点施設、安心安全な避難場所として、移転も視野に入れ検討する。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	(中央公民館一般管理事業と同じ)
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所見

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>事業棚卸しにおいて、各公民館の賃金については、生涯学習講座等の運営事業(中央公民館及び地域公民館事業)での予算化を指摘されたが、臨時職員の主な担当業務は施設利用の受付及び管理となるため、引き続き各地域公民館一般管理事業での予算化とする。</p> <p>成果指標については、令和2年度中に地域住民利用率を過去のデータより算出し、指標の見直しを行う予定である。</p> <p>体育施設の水銀灯の入れ替えについては、施設改修計画に準じて進めるが、計画を待たずに不点灯となるものについては、予算の範囲内でLED化照明への更新に努める。</p>
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	六人部地域公民館一般管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630105	決算付属資料	244	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	六人部地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。												
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1								
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()												
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他												
	事業概要	六人部地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時においては広域避難所として使用する。												
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費					
		賃金	臨時職員賃金(1名分)						1,042					
需用費		光熱水費 施設修繕費(ホールガラス修繕)費等						2,009						
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など						170						
委託料		定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など						555						
使用料及び賃借料、備品購入費	コピー機賃借費143 備品購入費15						157							
関連事業														

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	3,718	3,762	3,657	3,179	3,351					
		②補正予算	37	166								
		③流充用額			323							
		④繰越額計					0					
	前年度繰越											
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	3,326	3,543	3,657	2,822	3,016					
		国支出金										
		府支出金										
		地方債										
		その他特財	429	385	323	357	335					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料	種類	六人部地域公民館使用料	実績金額	288	決算付属資料	10	頁		
		特財名称	自動販売機等電気代等	種類	六人部地域公民館	実績金額	35	決算付属資料	40	頁		
	人件費	0.1/0.1	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27							
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155								
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	4,805	4,978	5,135	4,334								
⑦執行額	3,755	3,928	3,933									
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	98.8%	0.0%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	24,537/17,000	23,413/17,000	22,399 /22,000	/ 22,500	23,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	291/291	292/292	288/298	/ 298	298
		単位あたりコスト		12.9	13.5	13.7		
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設の修繕や備品の整備等、計画的に取り組み、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供できた。</p>	
今後の課題及び方向性		<p>築33年が経過し老朽化に伴う設備の故障等が多発している。改修計画等を作成し、優先順位を定めて、学校統廃合が行われた地域として、公民館活動を通じた人づくりや地域づくりの拠点施設の機能の強化を図りたい。</p>	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	(中央公民館一般管理事業と同じ)
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所 見

来年度方針	方針区分	内 容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	成和地域公民館一般管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630106	決算付属資料	244	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	成和地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。												
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1								
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()												
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他												
	事業概要	成和地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時においては広域避難所として使用する。												
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費					
		賃金	臨時職員賃金(1名分)						944					
需用費		光熱水費、修繕費(体育館水銀灯修繕)など						3,404						
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など						46						
委託料		定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など						476						
使用料及び賃借料		コピー機賃借料						150						
関連事業														

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額							
	配当予算	①当初	5,973	5,107	5,061	5,679	5,583						
		②補正予算											
		③流充用額	△ 274	837	120								
		④繰越額計					0						
	前年度繰越												
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	5,265	5,476	4,760	5,248	5,148						
		国支出金											
		府支出金											
		地方債											
		その他特財	434	468	421	431	435						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料		種類	成和地域公民館使用料	実績金額	386	決算付属資料	10	頁		
		特財名称	自動販売機等電気代等		種類	成和地域公民館	実績金額	32	決算付属資料	40	頁		
	人件費	0.1/0.1	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27								
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155									
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	6,749	6,994	6,336	6,834									
⑦執行額	5,699	5,944	5,020										
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	96.9%	0.0%									

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		公民館利用人数	人	33,709/23,000	28,741/23,000	29,832 /25,000	/	27,000	30,000
				/	/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		開館日数	日	291/291	292/292	293/298	/	298	298
		単位あたりコスト		19.6	20.4	17.1			
			/	/	/	/			
			単位あたりコスト						

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動をおこなう施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設設備や備品等の各種修繕にも計画的に取り組み地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設が提供できた。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>築35年が経過し老朽化に伴う設備の故障等が多発している。改修計画等を作成し、優先順位を定めて、公民館活動を通した人づくりや地域づくりの拠点施設として、機能の強化を図りたい。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	(中央公民館一般管理事業と同じ)
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所見

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	事業棚卸しにおいて、各公民館の賃金については、生涯学習講座等の運営事業(中央公民館及び地域公民館事業)での予算化を指摘されたが、臨時職員の主な担当業務は施設利用の受付及び管理となるため、引き続き各地域公民館一般管理事業での予算化とする。 成果指標については、令和2年度中に地域住民利用率を過去のデータより算出し、指標の見直しを行う予定である。 体育施設の水銀灯の入れ替えについては、施設改修計画に準じて進めるが、計画を待たずに不点灯となるものについては、予算の範囲内でLED化照明への更新に努める。
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	桃映地域公民館一般管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630107	決算付属資料	244	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	桃映地域体育館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。												
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.0								
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()												
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他												
	事業概要	桃映地域体育館の利用予約受付、使用料の納付書発行、施設管理・修繕等をおこなった。生涯学習講座等公民館講座の実施												
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容										H30経費	
		賃金	臨時職員賃金(1名分)										461	
需用費		光熱水費、消耗品費(プリンターインク)など										944		
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(浄水検査)など										135		
委託料		定期清掃、電気工作物、空調設備保守点検委託など										57		
使用料及び賃借料		コピー機賃借料										143		
関連事業														

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
	配当予算	①当初	1,196	1,342	2,053	1,891	2,064			
		②補正予算								
		③流充用額	△ 143	56						
		④繰越額計					0			
	前年度繰越									
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	559	1,007	1,771	1,586	1,779			
		国支出金								
		府支出金								
		地方債								
		その他特財	494	391	282	305	285			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料	種類	桃映地域公民館使用料	実績金額	258	決算付属資料	10	頁
		特財名称	自動販売機等電気代等	種類	桃映地域公民館	実績金額	24	決算付属資料	42	頁
	人件費	0.10/0.10	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27					
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,103	2,448	3,208	3,046						
⑦執行額	1,053	1,398	1,740							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	84.8%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		体育館利用人数	人	7900/7500	8384/8000	8594/8500	/	8500	9000
				/	/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		開館日数	日	292/292	292/292	288/293	/	295	295
		単位あたりコスト		3.6	4.8	6.0			
			/	/	/	/			
			単位あたりコスト						

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設の修繕や備品の整備等も計画的に取り組み、地域住民に快適安全な利便性の高い公共施設を提供できた。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>従来の地域体育館より、スポーツのみならず文化活動からも大正、庵我地域の生涯学習を推進するため、新たに地域公民館として設立され3年目となる平成31年度は、地域づくりや地域課題の解決等の地域の活動拠点として多くの事業に取り組んでいく。又、生涯学習講座の実施については、周辺の社会教育施設を活用しながら公民館活動を実施する。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	(中央公民館一般管理事業と同じ)
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所見

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>事業棚卸しにおいて、各公民館の賃金については、生涯学習講座等の運営事業(中央公民館及び地域公民館事業)での予算化を指摘されたが、臨時職員の主な担当業務は施設利用の受付及び管理となるため、引き続き各地域公民館一般管理事業での予算化とする。</p> <p>成果指標については、令和2年度中に地域住民利用率を過去のデータより算出し、指標の見直しを行う予定である。</p> <p>体育施設の水銀灯の入れ替えについては、施設改修計画に準じて進めるが、計画を待たずに不点灯となるものについては、予算の範囲内でLED化照明への更新に努める。</p>
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	三和地域公民館一般管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630108	決算付属資料	244・246	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	三和地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。												
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1								
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()												
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他												
	事業概要	三和地域公民館の利用予約受付、使用料納付書発行、施設全体の管理運営・施設修繕をおこなった。災害時においては広域避難所として使用する。												
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費					
		賃金	臨時職員賃金(1名分)						1,297					
需用費		光熱水費 修繕費(簡易ステージ修繕)など						1,624						
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など						214						
委託料		ガラス清掃、エレベーター保守管理点検委託						1,103						
	使用料及び賃借料						14							
関連事業														

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	4,275	4,449	4,390	4,280	3,767					
		②補正予算										
		③流充額	148	102								
		④繰越額計					0					
		前年度繰越										
		次年度繰越										
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	4,311	4,434	4,279	4,161	3,652					
		国支出金										
		府支出金										
		地方債										
		その他特財	112	117	111	119	115					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料		種類	三和地域公民館使用料		実績金額	111	決算付属資料	10	頁
		特財名称			種類			実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	0.10/0.10	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27							
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155								
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	5,473	5,601	5,545	5,435								
⑦執行額	4,423	4,546	4,252									
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	99.9%	96.9%	0.0%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	8737/8000	8077/8100	8198/8100	/ 8200	8200
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	360/360	359/359	359/359	/ 359	359
		単位あたりコスト		12.3	12.7	11.8		
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動をおこなう施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設の修繕や備品の整備等の各種修繕にも計画的に取り組み、地域住民に快適安全な利便性の高い公共施設を提供できた。</p>	
今後の課題及び方向性		<p>老朽化に伴う設備の故障等が多発している。改修計画等を作成し、優先順位を定めて、山里の自然を活かした地域づくりや地域課題の解決等の地域の活動拠点として、機能の強化を図りたい。</p>	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	(中央公民館一般管理事業と同じ)
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所見

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>事業棚卸しにおいて、各公民館の賃金については、生涯学習講座等の運営事業(中央公民館及び地域公民館事業)での予算化を指摘されたが、臨時職員の主な担当業務は施設利用の受付及び管理となるため、引き続き各地域公民館一般管理事業での予算化とする。</p> <p>成果指標については、令和2年度中に地域住民利用率を過去のデータより算出し、指標の見直しを行う予定である。</p> <p>広間の水銀灯の入れ替えについては、施設改修計画に準じて進めるが、計画を待たずに不点灯となるものについては、予算の範囲内でLED化照明への更新に努める。</p>
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	夜久野地域公民館一般管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630112	決算付属資料	246	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	旧夜久野小学校体育施設を適正に管理することにより、市民の交流の場として、体力増進、健康づくりの活動が快適、安全に行なえるようになる。											
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.0							
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()											
	委託先・実施主体等												
	事業概要	夜久野地域公民館及び旧小学校施設の体育館、グラウンド等の利用者に利用予約受付、納付書発行業務。夜久野町旧3小学校体育施設にかかる管理をおこなった。											
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費					
	賃金	臨時職員賃金(1名分)					1,260						
	需用費	消耗品費(リソグラフィック、用度物品)など					32						
	役務費	通信運搬費(電話代) 育英小学校跡地草刈り業務					189						
	使用料及び賃借料	テレビ受信料					15						
関連事業													

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	1,679	1,704	1,752	1,675	1,625					
		②補正予算										
		③流充用額	△ 171	△ 68								
		④繰越額計					0					
		前年度繰越										
		次年度繰越										
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	1,508	1,636	1,744	1,675	1,625					
		国支出金										
		府支出金										
		地方債										
		その他特財			8							
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料		種類	旧学校体育施設使用料		実績金額	8	決算付属資料	10	頁
		特財名称			種類			実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.10/0.10	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27						
⑤概算人件費		1,050	1,050	1,155	1,155							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		2,558	2,686	2,907	2,830							
⑦執行額		1,508	1,636	1,495								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		100.0%	100.0%	85.3%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		夜久野町旧小学校体育施設利用者	人	6693/8000	1864/8000	1400/1500	/	1,500	1,500
				/	/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		開館日数	日	359/359	359/359	359/359	/	359	359
		単位あたりコスト		4.2	4.6	4.2			
			/	/	/	/			
			単位あたりコスト						

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で地域の活動等に利用できる施設として適正に管理・運営をしている。旧3小学校体育施設については公共施設マネジメントの観点からも地元地域での管理運営が検討される。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。利用者数の低下及び老朽化による不具合が発生している。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・地域住民のサークル活動の場として有効に機能しているとともに、地域コミュニティづくりにも寄与している。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		精華小学校のグラウンドを民間委譲したことにより目標値の修正を行った。	
今後の課題及び方向性		旧小学校跡地の体育館、グラウンドについては老朽化に伴う不具合や雑草等、周辺の整備が必要となってきている。今後は各地域と協議を進め、効率的な利活用について検討したい。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	○体育施設のあり方について、存廃も含めて検討すること(公共施設マネジメントの計画にとらわれず)→利用の実態を明らかにしつつ、他施設等で代替可能かどうかを追求すること。

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館						
	作成責任者	八瀬 正雄						
	事業名	大江町総合会館運営事業						
	会計情報	款 教育費	項 社会教育費	目 公民館費	会計 一般会計	事業コード 630116	決算付属資料 246	頁
	施策体系	施策コード 020103	施策名 生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする					
	開始年度	平成元年度						
	終了予定年度	令和2年度						
	関連計画等							
	根拠法令等	福知山市大江町過疎地域総合センター条例						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	大江町総合会館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、イベントホールもあることから、地域内外からの住民交流や生涯学習活動の場として利用される。					
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー 他					
	事業概要	大江町総合会館の貸館時の窓口対応業務、施設修繕、電気設備等保守管理等、施設全体の管理運営をおこなった。					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費	
		賃金	臨時職員賃金(2名分)			1,884	
需用費		光熱水費 修繕費(ロビー照明修繕)など			5,166		
役務費		通信運搬費(電話代) 手数料(ピアノ調律手数料)など			100		
委託料		定期清掃、電動式移動観覧席保守点検委託 など			1,236		
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
	配当予算	①当初	8,065	9,140	9,590	7,633	7,338			
		②補正予算	2,088	929						
		③流充用額			△ 1,007					
		④繰越額計					0			
	前年度繰越									
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	9,519	9,369	7,956	6,721	6,468			
		国支出金								
		府支出金								
		地方債								
		その他特財	634	700	627	912	870			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料	種類	大江町総合会館使用料	実績金額	179	決算付属資料	10	頁
		特財名称	社会教育使用料	種類	電柱等設置占用料(公民館施設)	実績金額	432	決算付属資料	12	頁
	人件費	0.15/0	0.15 / 0	0.06 / 0	0.06 / 0					
⑤概算人件費	1,200	1,200	480	480						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	11,353	11,269	9,063	8,113						
⑦執行額	10,153	10,060	8,386							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	99.9%	97.7%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		総合会館利用人数	人	18,534/20,000	14,921/20,000	6,485/20,000	/ 20,000	20,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	359/359	359/359	98/359	/ 359	359
		単位あたりコスト		28.3	28.0	85.6		
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・全市民が生涯学習活動をはじめ各種催し物ができる施設として適正に管理・運営している。今後、大江支所指定管理も含めた民間による実施主体も視野に入れていく。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費もかさむことから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・多目的ホールや和室、会議室等、多様な部屋があることから、生涯学習実践の場として機能しているとともに、様々なコミュニティづくりにも寄与している。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	多機能施設として、駅に隣接していることもあり、260席規模の可動式椅子を備えたホールもあることから、イベント等様々な活動や発表の場として利用されていたが、7月豪雨災害により、被災し、3月末まで休館している		
今後の課題及び方向性	大きなホールもあることから多くの市民が利用し、活用していただくための企画の充実や周知方法についても検討する。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	○地域公民館の設置や水害被害が相次ぐ状況を鑑みつつ、存廃も含めてあり方の検討を進めること。→ 取り急ぎ、支所とオーバーラップする機能・管理運営については、トータルのコストや手間を縮減するという方向性のもとで改善を図ること。
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	所見

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	事業棚卸しにおいて、各公民館の賃金については、生涯学習講座等の運営事業(中央公民館及び地域公民館事業)での予算化を指摘されたが、臨時職員の主な担当業務は施設利用の受付及び管理となるため、引き続き各地域公民館一般管理事業での予算化とする。 成果指標については、令和2年度中に地域住民利用率を過去のデータより算出し、指標の見直しを行う予定である。 照明の入れ替えについては、施設改修計画に準じて進めるが、計画を待たずに不点灯となるものについては、予算の範囲内でLED化照明への更新に努める。
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	地域公民館等施設改修事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630127	決算付属資料	246	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	経年劣化が進み、不具合が生じている各地域公民館等の施設・設備・備品を改修、更新することで、地域住民をはじめとする市民の皆さんに安全安心、かつ快適な公共施設を提供していく。												
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1								
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()												
	委託先・実施主体等													
	事業概要	経年劣化が進み、不具合が生じている各地域公民館等の施設・設備を改修することで、利用者が安全安心に利用できる施設を提供していく。												
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容										H30経費	
	需用費	三和地域公民館 男子トイレ修繕、日新地域公民館 調理室ガス配管修繕										881		
	工事請負費	日新地域公民館 アスファルト工事										247		
	備品購入費	川口地域公民館 エアコン										248		
関連事業														

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初	5,725	4,621	1,284	1,425	36,851
		②補正予算					
		③流充用額	628	△ 293	298		
		④繰越額計					0
		前年度繰越					
		次年度繰越					
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	6,353	3,728	1,582	65	36,851
		国支出金					
		府支出金					
		地方債		600			
		その他特財			0	1,360	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	0.15/0	0.15 / 0	0.32 / 0	0.32 / 0		
⑤概算人件費	1,200	1,200	2,560	2,560			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	7,553	5,528	4,142	3,985			
⑦執行額	6,353	4,280	1,376				
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	98.9%	87.0%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		地域公民館等施設利用者数	人	125,202/125,000	122,536/126,000	112,855 /127,000	/ 127,000	128,000
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		修繕・改修等の箇所数	箇所	12 / 12	6 / 6	3 / 6	/ 3	0
		単位あたりコスト		529.4	713.3	458.7		
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・経年劣化の進んだ各地域公民館等の施設・設備・備品に修繕、改修等を施すことは、地域住民をはじめとする市民の皆さんに、安全安心かつ快適な公共施設を提供するうえで必要であり、優先度は高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・老朽化により不具合が生じている各地域公民館等の施設・設備・備品を原状復旧、改修、更新することで、全体的な観点からコスト削減に寄与すると同時に、公共施設マネジメントを推進することになる。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・地域公民館や体育館等施設については、広域避難所にも位置づけられているため、有事の際に、地域住民をはじめとする市民の皆さんに安全安心かつ快適に利用していただく公共施設として修繕は有効である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		7月豪雨により、施設が利用できない館が2館あり、利用者数は減少したが、老朽化により、不具合が生じている各地域公民館等施設に修繕又は改修等を施し、安全に安心して利用できるよう改善した。	
今後の課題及び方向性		地域公民館にあっては、築30年、40年と経過していることから老朽化も著しい。今後も広域避難所でもある地域公民館を安心安全に利用いただくために、必要性、優先度に応じて予算措置を講じ、計画的に実施していく必要がある。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
所 見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内 容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	大江地域公民館一般管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630162	決算付属資料	246	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成元年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	社会教育法 公民館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	大江地域公民館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用ができ、地域の住民交流や生涯学習活動の場として、多くの住民に利用される。									
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.1					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	(株)西日本エスエスシー アムス・セキュリティサービス(株) 他									
	事業概要	大江地域公民館の利用者を対象に、施設の利用予約受付、使用料納付書の発行、施設修繕。地域プール(有路下・河東)の施設管理・修繕をおこなった。災害時には広域避難所としての管理・運営を行う。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	賃金	臨時職員賃金(1名分)							1,028		
	需用費	光熱水費 修繕費(有路下プール修繕)など							1,464		
	役務費	通信運搬費(電話代) プール水質検査手数料等							197		
	委託料	ガラス清掃、プール浄化装置維持管理委託 など							353		
	使用料及び賃借料	旧河西地域公民館プール借地料 テレビ受信料など							15		
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	3,650	3,090	3,201	2,755	3,079					
		②補正予算	△ 14	184								
		③流充用額										
		④繰越額計					0					
	前年度繰越											
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	3,605	3,229	3,143	2,707	3,037					
		国支出金										
		府支出金										
		地方債										
		その他特財	31	45	58	48	42					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	社会教育使用料		種類	大江地域公民館使用料		実績金額	36	決算付属資料	10	頁
		特財名称	自動販売機等電気代等		種類	大江地域公民館		実績金額	22	決算付属資料	42	頁
	人件費	0.10/0.10	0.1 / 0.1	0.06 / 0.27	0.06 / 0.27							
⑤概算人件費	1,050	1,050	1,155	1,155								
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	4,686	4,324	4,356	3,910								
⑦執行額	3,116	3,274	3,057									
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	85.7%	100.0%	95.5%	0.0%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公民館利用人数	人	4176/10,000	4,130/5,000	7,881/5,000	/ 5,000	5,000
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	291/291	292/292	288/298	/ 298	298
		単位あたりコスト		10.7	11.2	10.6		
		単位あたりコスト		/	/	/	/	

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に管理・運営をしている。地域公民館は地域コミュニティの拠点であるため、民間活力の導入は慎重に検討
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・施設の維持管理及び運営に関する最低限の経費である。施設使用料(減免)について、老朽化による施設修繕費も必要となることから見直しを図っていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・自主的な学びの場であり、サークル活動など、住民が生涯学習を実践する場として需要は高く、絆を育み、活動の成果が期待できる。地域プールは費用対効果は低い
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等の社会状況の中で生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められてきており、施設の修繕や備品の整備等も計画的に取り組み、地域住民に快適安全な利便性の高い公共施設を提供できた。7月豪雨により被災した施設が、公民館施設を利用し、事業をおこなったため、利用者が増加した。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>少子高齢化が進み公民館事業に参加する地域住民は減少しているが、公民館活動を通して人と人との絆を深め、地域づくりや地域課題の解決等の地域の活動拠点として、機能の強化が図られていく必要がある。地域プールについては、今後の利活用のあり方について、関係機関と協議検討を開始する。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	<p>○プールについては、その必要性や実利用の実態を明らかにするため、今年度から再来年度にかけて利用状況調査を行うこと。→ その上で、あり方を存廃も含めて抜本的に検討すること。</p>
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	<p>所見</p>

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館						
	作成責任者	八瀬 正雄						
	事業名	市民交流プラザふくちやま管理運営事業						
	会計情報	款 教育費	項 社会教育費	目 公民館費	会計 一般会計	事業コード 630167	決算付属資料 246	頁
	施策体系	施策コード 020103	施策名 生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする					
	開始年度	平成26年度						
	終了予定年度	令和2年度						
	関連計画等							
	根拠法令等							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市民交流プラザふくちやまの施設利用者の安全と利便性を確保し、適正で効率的な維持管理運営を行う。					
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.7	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	オリックス・ファシリティーズ(株)					
	事業概要	市民交流プラザふくちやまの施設にかかる各設備保守点検業務、清掃業務、警備業務、その他の施設維持管理業務をおこなった。					
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費	
		需要費	電気料、上下水道料、ガス代、駐車券、施設修繕料他			17,745	
役務費		通信運搬費(郵送料)手数料(ピアノ調律代)など			675		
委託料		警備業務、清掃業務、電気設備他保守点検業務、除雪業務			32,184		
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
	配当予算	①当初	53,510	53,039	50,775	49,704	48,320			
		②補正予算								
		③流充用額	△ 1,842	△ 1,437						
		④繰越額計					0			
	前年度繰越									
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	40,051	37,716	33,436	33,447	30,478			
		国支出金								
		府支出金								
		地方債								
		その他特財	11,617	13,886	17,339	16,257	17,842			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	総務管理使用料	種類	市民交流プラザふくちやま駐車場使用料	実績金額	6,942	決算付属資料	8	頁
		特財名称	総務管理使用料	種類	市民交流プラザふくちやま使用料	実績金額	7,893	決算付属資料	8	頁
	人件費	0.20/0	0.2 / 0	0.2 / 0.05	0.2 / 0.05					
	⑤概算人件費	1,600	1,600	1,725	1,725					
	⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	53,268	53,202	52,500	51,429					
⑦執行額	51,668	51,577	50,604							
執行率 (⑦/⑥×100)	100.0%	100.0%	99.7%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		市民交流プラザふくちやま利用者数	人	419,287/262,000	440,731/300,000	421,500/420,000	/ 423,000	425,000
	利用件数	件	6,489/6,500	6,438/6,500	6,800/6,600	/ 6,900	,7000	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	360/360	359/359	359/359	/ 360	359
		単位あたりコスト		143.5	143.7	141.0		
			/	/	/	/		
単位あたりコスト								

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・コミュニティづくり、憩いの場として目的に応じた機能を果たし、安全安心で快適な公共施設として提供できている。プラザの貸館業務では民間事業者による実施も可能であるが、公民館もあることから、手法については検討する必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・太陽光発電を利用する等、効率的な運営に努めている。社会教育団体、公民館登録団体等には、社会教育施設という観点から使用料の減免をおこなっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	成果目標については基本計画より設定している。開館から5年を迎え、認知度も高まり利用者が増し、高齢者から子どもまで市民の生涯学習実践の場として有効的に機能している。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	市民交流プラザふくちやまは、コミュニティづくりの場であり、様々な交流の場として目標を超える多くの利用があった。引き続き利便性を確保し、安全安心かつ快適な公共施設として提供できるように維持管理及び運営していく。災害時には避難所としても機能している。		
今後の課題及び方向性	今後も「まちと人・人と人をつなぐ交流空間の創造」をコンセプトに、市民交流プラザふくちやまの円滑な維持管理及び運営を継続することにより、生涯学習機能の充実とそこに集う人々の交流とにぎわいづくりを促進していく。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	【H30年棚卸しによる見直し状況】 H31年度より、市民交流プラザ内図書館部分の施設修繕については図書館で負担かつ執行することとし、施設管理の区分を明確化した。 また、中央公民館で指摘を受けたとおり、市の利用についての減免手法については見直しの検討を進める。
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 中央公民館												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	中央公民館及び地域公民館AED整備事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費	会計	一般会計	事業コード	630180	決算付属資料	246	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成30年度												
	終了予定年度	平成30年度												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	安心安全な公共施設として不測の事態に備え、利用者の生命を守る為に必要な機器を整備する。									
	対象者	全市民	対象者数	78,278	単位あたりコスト	0.0					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	耐用年数を迎えたAED6台を更新する。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費		
	備品購入費	AED6台						557			
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初			1,620	0						
		②補正予算										
		③流充用額			△ 114							
		④繰越額計			0	0	0					
		前年度繰越										
		次年度繰越										
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源			1,506	0	0					
		国支出金										
		府支出金										
		地方債										
		その他特財										
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
		特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)		/	0.12 / 0	/						
⑤概算人件費				960								
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)				2,466								
⑦執行額				557								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)				37.0%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		予定価格に対する支出額の割合	%			37	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		AED更新台数	台			6	/	
		単位あたりコスト				92.8		
		単位あたりコスト					/	

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	法や条例に定めはないものの、厚生労働省が指針とする「AEDの適正配置に関するガイドライン」により公民館へのAED設置は利用者の生命を守る設備として重要であり、その必要性は大きい。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	他市町の事例を参考に広告募集や寄附等の手段も検討したが、公民館にはそぐわないという結論であった。 庁内の他の機関とも連携して一括購入を行ったため、予算より安価に抑えることができた。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	不測の事態に備え、適切に更新を行えた。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	効率的な購入計画により、更新が必要であった6台AEDを予定価格を大きく下回る金額で更新することができた。		
今後の課題及び方向性	AEDの設置、更新は必要であるが、バッテリー、パッド等の消耗品は、使用の有無にかかわらず耐用年数があり、管理計画を立てた更新が必要である。 公民館のみならず、庁内他の設置機関とも連携し、効率的な対応ができるよう努める。 また、補助金の動向、広告付与や寄附の可能性なども引き続き検討する。			

	所見
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	<p>所見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○他の部課が保有するAEDの更新に合わせて、一括発注をしていくべき ○成果実績は応札価格÷予定価格にしてはいいかがか ○執行される点では、他とまとめて発注されるなど検討されており、良い。 ○AEDや消火器など複数課にまたがるもので定期的に更新が必要なものについては、主管課を設定するなどして調達方法を考える必要がある。

	方針区分	内容
来年度方針	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	今回、多数の地域公民館でAEDを更新し、次回の更新期は耐用年数が到達する7年後までないため、一旦事業を廃止する。今回のAED更新に際しては、学校施設の大規模更新と一括発注したことにより費用の大幅な削減がみられたことから鑑みても、AEDの更新については、市総体で取りまとめて一括発注する必要があると料する。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 生涯学習課												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	旧三岳山の家管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	610109	決算付属資料	236	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成14年度												
	終了予定年度	令和元年度												
	関連計画等	公共施設マネジメント実施計画												
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	民間事業者等の活用が求められる。その間の施設の適正な維持管理を行う。									
	対象者	- 対象者数 - 単位あたりコスト									
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	三岳地区自治会(施設周辺除草作業)									
	事業概要	・H18年から指定管理者制度により運営してきたが、H26年10月の指定管理者の募集に際して応募が無く、H27.3月をもって施設の運営を断念、閉館(条例廃止・普通財産)した。 ・施設の活用方法が決定するまで、必要最小限の経費をもって、施設の適正な維持管理を行う。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	需用費	光熱水費							187		
	役務費	建物共済保険							41		
	委託料	施設周辺草刈委託業務							216		
	関連事業										

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
	配当予算	①当初	551	508	444	444	264			
		②補正予算	0	△ 30	0					
		③流充用額			1					
		④繰越額計	0	0	0	0	0			
	前年度繰越			0	0					
		次年度繰越		0	0					
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	551	463	430	444	250			
		国支出金	0	0	0					
		府支出金	0	0	0					
		地方債	0	0	0					
		その他特財	0	15	15		14			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	電柱占用料(旧三岳青少年山の家)	種類	使用料	実績金額	15	決算付属資料	12	頁
		特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	0.19/0	0.16 / 0	0.08 / 0	0.08 / 0					
⑤概算人件費	1,520	1,280	640	640						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,071	1,758	1,085	1,084						
⑦執行額	521	474	445							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	94.6%	99.2%	100.0%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		管理(周辺除草)		2/2	2/2	2/2	/ 2	0
		単位あたりコスト		260.5	237.0	222.5		
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	△	・施設の活用方法が決定するまでの、施設維持管理は必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・施設の維持管理に必要最小限のコストで管理を行っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	×	・施設の活用方法が決定するまでの施設維持管理事業であり、期限を区切る必要がある。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	×	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	×	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>今後の施設活用などについては、地元及び関係部署と協議を行っている。方向性が決定するまでは、必要最小限の維持管理を実施しているが、施設の老朽化が進行する中で民間事業者等の活用方法を探っている。令和元年度を施設活用の検討期限として、以降の維持管理の方向性を定めたい。</p> <p>本事業は施設の活用方法が決定するまでの施設の適正な維持管理を行うものであるため、定性的評価としている。</p>	
今後の課題及び方向性		施設の老朽化が進行しているため、今後施設の利活用が困難と判断できれば、施設の解体等を検討する。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>■三岳山登山や雲海撮影等の来訪者があるため、市有財産管理者として施設周辺除草作業は継続する。</p> <p>【30年度事業棚卸しによる見直し状況】</p> <p>■令和元年10月にNPO法人の現地視察があり、現在不動産鑑定中である。その結果を受けて、施設管理の継続・廃止を判断する。</p>
予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 生涯学習課												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	旧勤労青少年ホーム施設管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	610115	決算付属資料	236	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	昭和50年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	教育施設及び行政施設の一部として適正な維持管理を行う (けやき広場、文化・スポーツ振興課文化財保護係の整理事務所)									
	対象者	けやき広場等利用者	対象者数	50	単位あたりコスト	83.0					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	施設日常清掃(シルバー人材センター)、消防設備点検(西日本SSC)、ガス空調機器保守点検(小谷商事)									
	事業概要	勤労青少年ホームの設置目的は達成されたとして平成25年度で閉鎖。平成26年度から旧勤労青少年ホーム施設管理事業に移行。施設の適正な維持管理を行う。 文化財保護事務、けやき広場(適応指導教室)、社会教育関係(婦人会、保護司会)関連の施設として運営している。文化財保護事務は平成30年度からは本庁で実施(整理作業は継続)。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	需用費	トイレトーパー、トイレ洗剤、光熱水費、照明器具修繕費							1,750		
	役務費	電話代、排水栓点検・空調設備点検・体育館カーテン調整手数料、建物共済保険							257		
	委託料	消防設備・空調機器保守点検、警備業務、施設清掃業務							553		
	使用料及び賃借料	NHK受信料							15		
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	3,667	3,278	3,169	2,668	2,136
	②補正予算			0		
	③流充用額	△ 9	△ 278	△ 297		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越						
次年度繰越						
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	3,658	3,000	2,872	2,668	2,136
	国支出金	0	0	0		
	府支出金	0	0	0		
	地方債	0	0	0		
	その他特財	0	0	0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.13/0	0.13 / 0	0.16 / 0	0.16 / 0		
⑤概算人件費	1,040	1,040	1,280	1,280		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	4,698	4,040	4,152	3,948		
⑦執行額	3,608	3,000	2,575			
執行率 (⑦/⑥)×100	98.6%	100.0%	89.7%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				けやき広場利用者(相談室)	件	763	833	1029
	埋蔵文化財包蔵地問合わせ	件	347/300	337/300	-	/	-	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	維持管理保守(周辺除草・点検)	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		回	回	18/20	15/20	16/20	/	10
		単位あたりコスト		200.4	200.0	160.9		
				/	/	/	/	
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	△	・適正な施設管理を行う上で必要である
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	△	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・必要最小限の維持管理費で実施
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・適正な施設管理を行う上で一定有効である
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	社会教育、学校教育の推進と振興を進める施設の利用目的に沿った管理を適正に行っている。 (定性的評価)		
今後の課題及び方向性	平成25年度に勤労青少年ホームにかかる条例を廃止し、現在、教育施設として管理している。本施設は、設置から43年経過し、老朽化が進み毎年修繕費が増加傾向となっている。今後の施設の方向性(廃止も含め)を検討する。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	■関係課や利用者の協力を得て施設管理が行えるように依頼し、清掃業務委託を廃止する。 【H30棚卸しによる見直し状況】 ■令和2年度に作成される公共施設マネジメント計画に沿い、関係部署の移転先を確定できるように働きかけ、安全面も踏まえ5年以内の廃止を目指す。
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 生涯学習課												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	夜久野町生涯学習センター事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	630234	決算付属資料	238	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成17年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	福知山市夜久野町生涯学習センター条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	夜久野ふれあいプラザのうち、生涯学習センター機能の部分の管理運営を行い、市民の利用に供し、生涯学習の推進と地域の活性化を推進する										
	対象者	市民	対象者数	77,468	単位あたりコスト	0.2						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	(株)橋田舞台設備(舞台)、ダイキン工業(電気空調)、(株)パナソニック機(ガス空調)、他5件										
	事業概要	夜久野町生涯学習センターの管理運営										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		賃金	夜久野町生涯学習センター臨時職員賃金							3,416		
		需用費	消耗品費(蛍光灯、洗剤等)、燃料費、光熱水費、備品・施設修繕費 他							4,372		
		役務費	電話代、ピアノ調律手数料、建物共済保険							243		
		委託料	施設保守・管理・点検委託、貯水槽、屋内・床清掃							3,147		
使用料及び賃借料、備品購入費		AED購入代							141			
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	10,892	10,826	11,165	12,067	10,660				
		②補正予算			0						
		③流充用額	118	0	272						
		④繰越額計	0	0	0	0	0				
	前年度繰越						0				
							0				
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	9,772	10,767	10,520	10,656	10,458				
		国支出金	0	0	0						
		府支出金	0	0	0						
		地方債	0	0	0						
		その他特財	1,238	1,315	917	1,411	202				
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	夜久野町生涯学習センター使用料・電柱占用料		種類	使用料	実績金額	766	決算付属資料	10-12	頁
		特財名称	自動販売機設置貸付収入		種類	土地建物貸付収入	実績金額	77	決算付属資料	32	頁
	人件費	0.32/0	0.32 / 0	0.16 / 0	0.16 / 0						
⑤概算人件費	2,560	2,560	1,280	1,280							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	13,570	14,642	12,717	13,347							
⑦執行額	11,010	12,082	11,319								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	99.0%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		利用者数	人	17564/16000	16740/16000	18834/16000	/ 16000	16000
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		開館日数	日	359/359	359/359	359/359	/ 359	359
		単位あたりコスト		30.7	33.7	31.5		
		単位あたりコスト						

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・生涯学習の地域拠点として活用を図る必要がある。民間業者へ管理の一部を委託することは可能であるが、コストなど比較検証が必要。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・設備の管理委託等は長期継続契約を行いコストの削減に努めている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・成果目標については、事業規模から経験的に期待される目標としており、十分に理にかなったものとは言い難いものの、利用者は増加傾向にある。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ●最新の設備を備えたプラザは市民の研修の場として広く活用されている。特に文化ホールは高い利便性と適切な規模（299席）で好評である。 ●利用日は、327日/359日の利用があり、91.1%と利用率は高い ●市民の文化的活動の推進、集会施設として適正な利用が図れるよう、維持管理・保守管理に努めている。 		
今後の課題及び方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●保守管理、メンテナンスより美観・木質を重視した施設として建築されており、維持管理経費が増加している。（建設から13年が経過し、機械設備など耐用年数を超え更新時期を迎える） ●支所機能に加え住民の文化・保健福祉複合機能を有しており、管理運営について生涯学習課の所管が適当であるか、管理体制の見直しが必要である。 ●竣工10年を越え、施設の老朽化が進行している。点検・状況確認を行い、計画的な修繕・改修工事を立案する。 ●懸案であった文化ホール屋根の雨漏りについて令和元年度に改修を実施する。 			

	所見
二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	
三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> ■施設の適切な維持・管理運営のため、継続的に事業を進めるが、施設の用途・機能が支所・公民館・図書館・保健福祉施設と多岐にわたり、現所管課での管理では実態にそぐわない点も多い。教育文化会館の管理運営の方向性と合わせ、担当の整理が必要と考えている。 ■竣工10年を越え、施設の老朽化が進行している。点検・状況確認を行い、計画的な修繕・改修工事を立案し、計画的に施設・設備の整備を行う。
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 生涯学習課												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	教育文化会館管理運営事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	630261	決算付属資料	238	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成18年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	夜久野町教育文化会館と夜久野町文化コミュニティセンター、グラウンドの管理運営を行う										
	対象者	市民	対象者数	77,468	単位あたりコスト	0.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	(株)アムス(機械警備)(自火報点検)										
	事業概要	教育文化関連施設の管理運営 (関連施設の土地及び教育文化会館は京都府から借用)										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		需用費	光熱水費、燃料費(LPガス)							103		
役務費		建物共済保険							10			
委託料		施設警備業務・消防用節未踏点検業務							47			
使用料及び賃借料		土地借上料(京都府)							901			
	備品購入費	消火器購入							16			
関連事業												

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	1,115	1,074	1,155	1,074	1,145			
	②補正予算			0					
	③流充用額	68	107	0					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	1,008	1,014	1,028	914	1,145			
	国支出金	0	0	0					
	府支出金	0	0	0					
	地方債	0	0	0					
	その他特財	175	167	127	160				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	教育文化会館使用料(グラウンド)・文化コミュニティセンター使用料	種類	使用料	実績金額	124	決算付属資料	10	頁
	特財名称	夜久野町教育文化会館公衆電話設置等手数料	種類	雑入	実績金額	3	決算付属資料	42	頁
人件費	0.05/0	0.06 / 0	0.07 / 0	0.07 / 0					
⑤概算人件費	400	480	560	560					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	1,583	1,661	1,715	1,634					
⑦執行額	1,183	1,181	1,077						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	93.2%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設利用者数	人	8656/8000	6875/8000	8434/8000	/8000	8000
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		土地・建物借り上げ	式	1/1	1/1	1/1	/1	1
	単位あたりコスト		1183.0	1181.0	1077.0			
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・グラウンドの利用は、非常に多く、市民や社会ニーズを的確に捉えた事業であり必要。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・管理運営は、隣接する夜久野町生涯学習センターで一元的に行っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・成果目標については、事業規模から経験的に期待される目標としており、十分に理にかなったものとは言い難い。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		施設の適正な利活用が図れるよう、維持管理・保守管理を進めた。	
今後の課題及び方向性		<ul style="list-style-type: none"> ●教育文化会館は有償利用がないため、周辺施設の統廃合とあわせて条例の見直し等を検討する。 ●グラウンドの利用は多いが、文化コミュニティーセンターの利用が減少しているため状況分析し、今後の運営方法を検討する。 ●土地・建物は京都府から有償貸与(建物は無償としているが、令和2年度を目処に市有財産と等価交換する方向で調整を進めている。交換等が成立した場合は、アセットマネジメントの観点からも施設廃止、貸与等を含めた活用方法を検討する。 	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 生涯学習課												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	夜久野町生涯学習センター改修事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	630264	決算付属資料	238・240	頁
	施策体系	施策コード	020103	施策名	生涯学習施設の整備と適切な維持管理をする									
	開始年度	平成30年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	夜久野町生涯学習センター条例、夜久野町生涯学習センター条例施行規則												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市民の創作活動、文化活動の拠点として安心・安全で適正な施設管理を行う。									
	対象者	市民	対象者数	77,468	単位あたりコスト	0.1					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	橋田舞台設備㈱、野口設計事務所									
	事業概要	●舞台吊物ワイヤー更新工事 — 舞台設備の耐用年数経過による設備機器更新。 ●ホール屋根改修工事設計業務 — ホール屋根雨漏りを止めるための改修工事に必要な設計業務。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	委託料	ホール屋根改修設計業務委託							1,296		
	工事請負	ホール舞台吊物設備改修工事							2,214		
	関連事業										

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初			2,000	18,000	9,947					
		②補正予算			1,800							
		③流充用額			214							
		④繰越額計			0	0	0					
		前年度繰越			0							
		次年度繰越			0							
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源			514	0	0					
		国支出金			0							
		府支出金			0							
		地方債			0							
		その他特財			3,500	18,000	9,947					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	夜久野町生涯学習センター改修事業(過疎対策)			種類	市債	実績金額	3,500	決算付属資料	50	頁
		特財名称				種類		実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)			0.03 / 0	0.03 / 0						
⑤概算人件費				240	240							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)				4,254	18,240							
⑦執行額				3,510								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)				87.4%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		文化ホール利用者数	人			9856/10000	/ 10000	10000
							/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		文化ホール利用日数	日			135/150	/ 150	150
		単位あたりコスト				26.0		
	単位あたりコスト							

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	施設の適切な利用環境を提供するための更新及び改修にかかわる設計業務であり、施設設置者として維持管理する必要が認められる。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	専門的な技術、知識の必要な更新、設計業務であり、財務規則にしたがって適切な契約業務を行った。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	市民の利用の多い施設として最小限の修理期間を設定し、可能な限り不便をかけない施設運営を目指す。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価		<ul style="list-style-type: none"> ●利用者の安心安全な利用環境を提供できた。 ●懸案であったホールの雨漏りを停止することができる。
	今後の課題及び方向性		●ホール屋根改修工事期間中は利用が困難となるが、工事手法を施行業者と十分な調整を行い、利用できない期間を最小限に抑える。	

二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】		所見
庁内及び外部による評価		<p>○そもそもの雨漏りの原因は、施行当時の設計ミスまたは施工ミスではなかったか → 基本的な特定に至らしめるには費用的にも技術的にも困難かもしれないが、がい然性の高さは示せるのではないかと ⇒ 当時の事業者に対し、説明を求めることが望ましい</p> <p>○文化ホールの利用分析は、利用区分(午前・午後・夜間)毎に取りまとめ、評価し、利用向上策につなげていくこと</p> <p>○条例や事務分掌上、生涯学習課が所管していることは致し方ないかも知れないが、支所に一任するのが合理的との印象も受けた(維持管理の話)。いずれにせよ、稼働率を上げる工夫を検討願います</p> <p>○一定、普建調べで見直しは示してもらっているが、大規模な改修については計画的に進められたい</p>

三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】		所見
外部による評価		

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<ul style="list-style-type: none"> ■令和2年度より、修繕や施設内備品の更新など、5～10年の間隔で改修実施計画を立案し、計画的に行う。 ■現存のエアコンの室外機が地階に設置しており、平成30年7月豪雨により室外機が水没する被害を受けた。設置後10年以上経過していることもあり、令和2年度から2か年計画で、エアコン室外機の移設及び取替工事を実施する。 ■雨漏り・漏水の原因について、平成30年度に施工業者に聞き取りを行ったが、設計及び施工時には想定されなかった近年の降水量に対応できず、雨漏りや浸水につながっていると思われる。
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	